

渡り鳥飛来シーズン前に 高病原性鳥インフルエンザ対策を行いましょ！

■ 高病原性鳥インフルエンザシーズンを控え、野鳥の侵入防止などの予防対策ができているかを点検し、予防対策の徹底を行ってください！

○ 秋から冬にかけて中国や韓国、シベリア方面から越冬のために飛来する渡り鳥が高病原性鳥インフルエンザウイルスを日本に運んできます。

○ 感染した鳥の糞からのウイルスにより、消毒していない飲み水の汚染やネズミなどの小型野生鳥獣がウイルスを鶏舎に持ち込むことにより家きんが高病原性鳥インフルエンザウイルスに感染します。

防鳥(ネズミ対策)

- ・ 編目2cm(ネズミは、1.3cm)角以下のネットやビニールシートで侵入を防止、破損箇所の点検、補修！



飲用水対策

- ・ 水道水以外の飲み水は、消毒を徹底！



人・車両対策

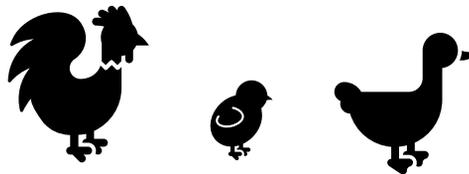
- ・ 出入り口でウイルス遮断！消毒徹底！
- ・ 家きん舎入出時の手指の消毒！
- ・ 家きん舎専用の作業靴、作業着の着用！

野生動物侵入防止対策

- ・ 侵入経路はないか、
- ・ 家きん舎やタンク周辺に餌になりそうな物がないか再確認！



獣害や事故の場合を除き、家きんが「いつもと様子が違う」「1日に複数羽が死亡した」「何日か連続して死亡した」など異常を認めたら直ちに当所に連絡願います！！



飼養衛生管理マニュアルについて

すべての家畜飼養者に対して飼養衛生管理マニュアルの作成が義務づけられています。

家きんには消毒済みの水を与えて下さい

水鳥などの野鳥や小動物により運ばれた高病原性鳥インフルエンザウイルスは、池水、沢水、井戸水を汚染します。

■ 鶏の飲み水には水道水を与える。

■ やむを得ず、沢水や井戸水などを与える場合は塩素剤を入れて飲水消毒する。(塩素濃度を0.3~0.5ppmにする)

水の消毒方法

ドラッグストアで販売されている、飲水消毒用の塩素剤を希釈してから飲み水として給与する。

【注意点】

① 商品によって塩素濃度が異なるので商品の塩素濃度を確認すること。

例えば塩素剤の濃度が5%の場合の希釈方法は下表を参考にしてください。



原水の量	塩素剤の量
10リットル	0.1 CC
15リットル	0.15 CC



② 塩素剤は、直射日光、高温、空気に触れる、長期保管により効果が無くなる。

・必ず、冷暗所で保管 ・フタはしっかりしめて保管

鶏の飲用水について、気になることがあれば当所へご相談ください。

京都府南丹家畜保健衛生所
南丹市八木町木原北東庄18

TEL 0771-42-3308